2023 年度・労使関係研究協会・事業報告

 $(2023 年 4 月 \sim 2024 年 3 月)$

労使関係研究協会の 2023 年度の活動については、①労働講座、講演会、研修会等人を集める活動の休止を継続、②広報活動を中心に資料整理・公開、PR 活動を行うこととし、③以降の公益目的事業のあり方について検討を進めた。

1. 会員数

前年と比べ団体会員1組合(コニカミノルタ労組)が脱退、2023年3月25日現在の会員は以下のとおりである。

個人会員 91人 (うち関西23人)

団体会員 84 団体 (うち関西 21 団体)

産別本部 10、産別地方 11,単位組合 47、企業・団体 16

2. 具体的な活動

(1) 労働講座の資料整理と PR 活動

労働講座の開催は休止しているが、これまで DVD に記録した 28 講座を文字に起こし、記録する作業を継続中である。

また PR 用の講演概要 (A4/1 ページ) については 16 講座が完了し、6 講座が修文中、残りは 6 講座となった。

また記録保管のため、DVD の音声映像データの文字起こしをすることとし、そのため PR 用概要の修文も含め講演内容の記録整理を継続して行い、来年度には完了させるべく作業を進めている。

(2) 関西支局の事務所閉鎖

① 業務の停止

開催支局の活動は2023年3月末をもって終了し、残務整理は7月中に完了した。

② あいさつ回り 6/29 11 組織

以下の労組を回り、事務所閉鎖の報告と、今後の支援継続をお願いした。 JAM 大阪、栗本労連、クボタ労連、大阪ガス労組、ダイハツ労連、関西電力労組、 UA ゼンセン大阪、JR 西労組、日産労連大阪地協、交通労連関西地方総支部、ダイ キン労組(面会順)

③ 関西支局の活動実績

1993年年5月に開設。30年間の事業は以下の通り。支局開設前からの活動も合わせて78回のイベントを開催した。

研究会 7回(事例報告を中心とした労使関係の研究)

研修会 21回 (産業社会の現状視察)

講演会 39回 (時事問題、政治、企業活動、労働、生活等の政策課題の学習)

労働講座 6回(戦後労働運動を生きた先輩たちの経験をもとにした学習)

(3) 広報活動

- ① 「情報」第64号の発行 労使研「情報」第64号を発行、会員各位に発送した。 内容は友愛会創立を記念する会111周年記念式典・パーティーと日本労働会館 の公益目的事業のPRである。
- ② 「情報」第65号の発行 労使研「情報」第65号を発行、海員各位に発送した。 内容は新年あいさつと公益目的事業の2023年の活動報告である。
- ③ 大会メッセージの発送 大会メッセージについては 2023 年 6 月~2024 年 3 月まで 60 労組に送付した。 6 月 (5 組合)、8 月 (7 組合)、9 月 (28 組合)、10 月 (16 組合)、11 月 (2 組合) 2 月、3 月 (各 1 組合)
- (4) その他

会員基本調査の配布を7月に行った。調査期間は変更のある都度としている。

3. 友愛会創立を記念する会の活動

(1) 友愛会創立 111 周年記念式典の開催

2023年8月1日(火)、午前11時から東京・友愛会館で「友愛会創立111周年記念式典」を開催した。

主催は友愛会創立を記念する会(会長 髙木剛氏)で、支援団体は海員組合、基幹労連、基金労組、交通労連、JP 労組、自治労連、電力総連、日産労連、UA ゼンセン、味の素労組、JX 金属労組、凸版労組、三菱自工労組、㈱友愛会館、(一財)日本労働会館の15 組織。

今年度は事務局長に電力総連、事務局機能は会創設(1965年)以来(一財)日本 労働会館が担っている。

<式次第>

司 会:河野一生事務局長(電力総連事務局長)

黙とう:同上

主催者代表挨拶:髙木剛友愛会創立を記念する会会長

来賓挨拶:連合・清水秀行事務局長

民社協会 · 川合孝典会長

政研フォーラム・谷口理洋志理事長

乾杯:友愛会創立を記念する会・坂田幸治副会長(電力総連会長)

参加者 108 人

(支援団体(現役)39人、支援団体(0B)15人、個人会員24人、関係団体・個人80人)

(2) 友愛会創立を記念する会 2024 年第1回幹事会の開催

2024年2月27日に、東京・友愛会館会議室で友愛会創立を記念する会 2024年第1回幹事会を開催した。

議事内容は以下の通りで、昨年度の活動・会計報告、今年8月の112周年記念式 典の開催要項、2024年度の役員について確認・決定した。

新会長にはこれまで8年務めてこられた髙木剛氏(元連合会長、UAゼンセン)に 代わり、高倉明氏(前 JCM 議長、日産労連)を確認した。

以上